

詩のあそび 「わくわくな言葉たち」 ——大船渡の声

土地ことは宝物！

石川啄木の短歌を、ケセン語訳するころみに、みなさんの力をお貸しください。

東北ゆかりの歌謡曲を味わったり、ワイワイ楽しく、ことばであそぶ集まりです。

とき 2月24日（水）10時～12時まで

場所 永沢仮設 （大船渡市字永沢 94-1）



手引き 新井高子さん

「これまで5カ所で催しまして、
「大船渡の声」で啄木短歌、約50首できました。
いつか本にしたいなあ、と夢見ています！
お子さん、お孫さんといっしょの参加も歓迎です。」

あらい たかこ

群馬県桐生市生まれ。詩人。東北の文化に興味を持った学生時代、岩手県宮古市をたびたび訪れた。詩集『タマシイ・ダンス』（未知谷、2007）で小熊秀雄賞受賞。新刊詩集は、上州弁を取り入れながら、生家の織物工場で働く女たちを描いた『ベットと織機』（未知谷、2013）。埼玉大学日本語教育センター准教授。詩と批評の雑誌「ミテ」編集人。<http://www.mi-te-press.net/>

企画 日本現代詩歌文学館 埼玉大学新井高子研究室

日本現代詩歌文学館

北上市本石町二丁目5番60号 電話 0197(65)1728

Mail shiika@shiikabun.jp URL <http://www.shiikabun.jp>